

『ありがとうございました』

こんにちは。6月30日まで管理者としてお仕事をさせて頂いておりました。そして、7月31日をもってはなえくぼ扶桑を退職し、冒険の旅にでかけます。

前回のはなえくぼ便りで触れた「星の王子様のバラ」。あれは、私と、はなえくぼ扶桑とのことでもありました。「きみのバラが、きみにとってかけがえのないものになったのは、きみがバラのためについやした時間のためなんだ。」一生懸命水をやり、風が吹けば覆いをかぶせ、ときには喧嘩もする。そんな時間を過ごしてきました。

出掛けた先に何があるかは分かりませんが、私にとっての特別な何かをまた作ることができると信じています。いままで、ありがとうございました。

はなえくぼ扶桑 F. M



『スタッフ紹介』

4月から入社しました。元気が取り柄の21歳です。学生時代はコミュニケーション方法やレクなどを考え、色々なことに挑戦していました。小さい頃から料理が好きで、自分でレシピを考えアレンジをしたり、お菓子作りをしています。

学生時代に考えたレクなどを職場で行い、皆様に楽しい日々を送って頂けるよう元気いっぱい頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。

はなえくぼ扶桑 K. M



『はなえくぼ扶桑の壁紙作り』

今回の壁紙紹介です。7月、七夕の壁紙です。笹飾りも用意して、願い事もかいてあります。

毎月の作品は利用者様だけでなく、職員も楽しみにしています。玄関から入ってくると、すぐ目の前に現れる。季節も感じられますが、皆さんの作業風景も感じとることができます。

「きっと楽しかったらうな。」と。作ることによって季節の変化を知って頂ける。良い時間だと思います。



『カラオケ』

数年ぶりに全員での外出行事を行いました。カラオケ大会です。カラオケルームを2時間借りて、車をもう1台用意して、利用者様も職員も全員で出掛けました。

思いっきり歌を楽しむ方、歌うことはせず口笛を吹いていらっしゃる方。皆さんそれぞれの楽しみ方をされています。こんなことができる日が再びやってくるなんて少し前には考えられませんでした。考える余裕がなかった。これから、対策を続けながらも、楽しいことを探して実践していこうと思っています。



『外食』

5月8日に新型コロナウイルス感染症は5類感染症に位置付けられました。ウィルスがなくなったわけではありませんが、気持ちが軽くなったのは間違いありません。

早速ランチ外出に出かけました。外食、楽しいですね。メニューをみながらあれこれ話して、なかなか決まらない時間も楽しい。いつもよりたくさん食べて、お腹いっぱい帰ってきました。



『家族を施設へ送り出すということ』

大切なご家族をグループホームなどの高齢者福祉施設にお願いするということに、どんな思いを抱きますか。閉じ込めたような気になりますか。あきらめた気になりますか。まだまだ大丈夫。家族がいるのに…。

人は、わからない、あるいは知らないものを胡散臭い悪いものだと思ってしまうことがあります。でも、それは本当に知らないだけかもしれません。施設にいながらでも、ご家族との交流はできます。家族としてできることはたくさんあるのです。わからない・知らないなら、一度足を運んでみてはいかがでしょうか。見て、話しをしてみてください。そして、すべてのご家族にとって何がよいのかを、考える一助にしてください。

はなえくぼ扶桑にもお気軽にお問い合わせください。

はなえくぼ各ホームでは一緒に働く仲間を募集しています。職場見学などお気軽にお問い合わせください。

次回は、はなえくぼひくみ便りです。どうぞお楽しみに！



グループホームはなえくぼ扶桑
丹羽郡扶桑町大字柏森字辻田398

(0587) 91-0110

グループホームはなえくぼひくみ

犬山市大字五郎丸字郷瀬川17番地1

(0568) 68-8096

グループホームはなえくぼ江南
江南市小机町長者毛西132番地

(0587) 52-3808

はなえくぼのホームページ

www.gh-hanaekubo.com

ブログも時々更新しています